

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7 年 6 月 30 日

奈良市長 殿



提出者

住 所 奈良市大安寺6丁目20番39号号

氏 名 株式会社きんでん奈良営業所
所長 奥谷 賢治

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0742-62-4361

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項及び奈良県産業廃棄物処理計画
作成指導要綱第6の規定に基づき、令和6年度の廃棄物処理計画の実施状況を
報告します。

事業場の名称	株式会社きんでん 奈良営業所
事業場の所在地	〒630-8133 奈良市大安寺6丁目20番39号
事業の種類	D08 設備工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	960.0 t	全処理委託量	960.0 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t

※事務処理欄

計画の実施状況	(産業廃棄物の種類：)	廃プラスチック	
---------	-------------	---------	--

有償物量	
排出量	① 372.900

自ら直接再生利用した量	② 0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0
自ら中間処理した量	④ 0
④のうち熱回収を行った量	⑤ 0
自ら中間処理した後の残量	⑥ 0
自ら中間処理により減量した量	⑦ 0

項目	実績値
① 排出量	372.900
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩ 全処理委託量	372.900
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	372.900
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 0
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 0
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 372.900
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪ 0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫ 372.900
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬ 0
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭ 0

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

担当者 連絡先	所属	業務部総務チーム	職・ 氏名	荒川大輔	電話	0742-62-8771
------------	----	----------	----------	------	----	--------------

産業廃棄物処理計画実施状況報告書 別紙

氏名又は法人名 株式会社きんでん	報告担当部署 業務部総務チーム	担当者氏名 荒川大輔	電話番号 0742-62-8771
---------------------	--------------------	---------------	----------------------

産業廃棄物の種類	排出量	中間処理を含まない					中間処理を含む					委託処理した廃棄物に関する事項				
		自ら再生利用を行った量		自ら焼却又は焼埋投入した量		自ら中間処理を行った量	中間処理後のうち焼却又は焼埋投入した量	中間処理後の再生利用量	中間処理後のうち焼却又は焼埋投入した量	中間処理後の再生利用量	全処理委託量 (自動計算)	自ら処理した後の処理委託量				
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
1 廃プラスチック類	372.90t							0.00t			372.90t		372.90t			0.00t
2 木くず	14.85t							0.00t			14.85t		14.85t			0.00t
3 管理型混合廃棄物	600.00t							0.00t			600.00t		600.00t			0.00t
4								0.00t			0.00t					0.00t
5								0.00t			0.00t					0.00t
6								0.00t			0.00t					0.00t
7								0.00t			0.00t					0.00t
8								0.00t			0.00t					0.00t
9								0.00t			0.00t					0.00t
10								0.00t			0.00t					0.00t
11								0.00t			0.00t					0.00t
12								0.00t			0.00t					0.00t
13								0.00t			0.00t					0.00t
14								0.00t			0.00t					0.00t
15								0.00t			0.00t					0.00t
合計	987.75t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	987.75t	0.00t	987.75t	0.00t	0.00t	0.00t

